

## 初任者等に対する校内学び支援力向上プログラム

### 調査の概要

#### ◆課題認識

- 教員構成のアンバランス等の要因から
- ・校内における初任者指導が十分に行えない
  - ・校内研修が活性化しない

#### ◆調査研究の目的

初任者や経験の浅い教員に対して、校内で指導にあたる者の支援力向上を図ること

#### ◆調査研究の方法

- ・初任者に対する指導者育成プログラムの開発
- ・校内研修の活性化への核づくり

#### ◆調査研究校

- ・和歌山県紀の川市立打田中学校
- ・和歌山県岩出市立岩出小学校
- ・和歌山県岩出市立山崎北小学校
- ・和歌山県立和歌山さくら支援学校

### 取組のポイント・成果

#### ◆取組のポイント

##### ①ポイントA

研究開発した「効果的な初任者指導の在り方」の成果の検証

- ・これまでの開発ツール(授業評価シート・ICT機器の利用等)を活用したカンファレンス、研修指導内容の年間計画

##### ②ポイントB

初任者の指導支援にあたる者の指導力向上を図るワークショップの開発・開催・検証

##### ③ポイントC

初任者を核とした学びの共同体づくりの方法を開発

- ・授業の相互参観の日常化の効果の検証
- ・カンファレンスへの参加経験の蓄積による「学び」の意識化の検証

#### ◆成果

- ・これまで初任者中心だったカンファレンスにたくさんの教員で参加するようになった(岩出小学校→現職教育として取り組む、山崎北小→カンファレンス参加人数 昨年度の1.5倍)
- ・初任者の指導支援にあたる者の指導力向上ワークショップ(WS)を3回開催(第1回WS→9/14開催、第2回WS→12/6開催、第3回WS→2/18開催)



### 今後の課題

#### ◆「教育委員会」との連携・支援

- ・開発したWSを教育委員会主催の研修会、各学校の現職教育でも実施
- ・初任者指導を行う者のニーズに合わせ、WSをさらに見直し改善を加える